

平成30年7月17日

関係者各位

椋山女学園大学 国際コミュニケーション学部
学部長 水島 和則

教員の公募について（依頼）

椋山女学園大学国際コミュニケーション学部では、以下の要領で採用人事をすすめております。ご応募をお待ちしております。

- [専門分野] 特定しないが、西洋を相対化する視座から西洋／非西洋の関係性について研究・教育ができること。さらに世界の歴史を西洋中心主義に陥ることなく通観する視野から、フランス語圏の文化・歴史・言語・宗教などに関する研究・教育ができること
- [担当科目] フランス語圏事情、フランス語圏文化論、卒業論文指導、フランス語（外国語）、その他にも教養科目を担当できること
- [その他の業務] ①学部運営（オープンキャンパス、入試、各種委員会等）
②各種留学プログラム、フランス語検定等の担当
③入試問題作成
以上の業務を日本語で遂行できること
- [職名・人員] 准教授、または専任講師・1名
- [応募資格] 以下の①～④の各項目に該当する者
①博士後期課程単位取得満期退学者（予定者も含む）、または前期課程（修士課程）修了後3年以上の研究教育歴を有する者。博士号（Ph.D.）取得、またはそれと同等の研究業績を有する者
②分野は特定しないが、具体的な研究対象やフィールドを持つ者。西洋を相対化する視座から西洋／非西洋の関係性について研究・教育のできる者
③上記の専門的研究分野で、日本語および他の言語（フランス語、英語等）で学術論文を発表する等の業績があることが望ましい
④フランス語教育を、コーディネーター的役割を含めて執り行うことのできる者
- [応募締切] 平成30年8月31日（金）必着
- [採用予定日] 平成31年4月1日
- [処遇] 給与等処遇については、本学園規定による。
- [提出書類] ①履歴書（本学指定の様式に従って作成）1部
②教育研究業績書（本学指定の様式に従って作成）1部
（研究業績のうち査読有りの場合、「査読有」と明記する）
③主要な著書・論文の別刷り（コピー可）3点

- ④教育方針、着任後の抱負を述べた文書（日本語 1200～1500 字・様式自由）1 部
- ⑤最終学歴の修了証明書または学位記の写し 1 部
- ⑥応募者の教育研究能力、業績及び人物について熟知する者の推薦書（様式自由、応募者について問い合わせることができる方とその連絡先を明記、要押印）2 通（2 名分）

※①履歴書と②教育研究業績書はホチキス留めしないこと

[その他]

- ①赴任後は、名古屋市またはその周辺地域に居住し通勤できる者。
- ②書類選考の上、面接・模擬授業を実施する。11 月上旬までに対象者にのみ通知する。
- ③上記提出書類は原則として返却しない。ただし、著書、論文等の現物が提出された場合には申し出により選考後に返却する。返却希望の場合、その旨を明記のうえ、返信用封筒（送付先記載、切手貼付）を同封すること。
- ④選考にあたる交通費等の経費は自己負担とする。
- ⑤提出された個人情報、本学園の「個人情報保護規程」に従って適正に管理し、人事選考以外の目的には使用することはない。
- ⑥応募様式のダウンロード先

<http://www.sugiyama-u.ac.jp/gakuen/recruit/>

[提出先]

〒464-8662 愛知県名古屋市千種区星が丘元町 17-3

椋山女学園大学 国際コミュニケーション学部内

ソッティエーレ マルコ 研究室 宛（「応募書類在中」と朱書き）

[問い合わせ先]

ソッティエーレ マルコ marcosot@sugiyama-u.ac.jp